

「地域に貢献できる看護を目指して」

こんにちは。
大宮中央総合病院 看護部部長の山下と申します。
私はこの大宮中央総合病院に入職致しまして、3年が経過しました。一昨年の11月からは看護部部長を務めさせていただいております。



看護部部長 山下 恵

当院は急性期から慢性期・回復期そして地域医療を担っております。高齢社会のなか当院も多くの高齢者の方が受診・入院されます。患者様やご家族様が様々な不安を抱えながら病院に足を運んでいらっしゃると思います。看護師は患者様やご家族様に寄り添い少しでも安心して過ごすことができるように日々看護をさせていただきたいと思っております。

看護部の方針の1つに「安全・安心なサービスと療養環境を提供する」があります。患者様は当然のこと、私は看護部部長として患者様に関わる職員が安心して安全に看護ができる環境を整え提供することを目標として日々業務にあたっています。

患者様から「大宮中央総合病院に来てよかった」と言ってもらえるような病院を目指していきたいと思っています。皆様により良い医療そして看護サービスを提供できるよう努めて参ります。
何かございましたらお気軽にお声かけください。



なのはな

大宮中央総合病院 広報誌
令和7年4月発行

第03号

住所：さいたま市北区東大成町1-227
電話：048-663-2501（代表）

「感染管理認定看護師としての活動」



感染管理課 三國 遼太

この度、感染管理認定看護師となりました。
三國遼太と申します。

Q1：目指したきっかけはなんですか？

新興感染症の流行により社会生活や病院機能の変化に伴い、医療従事者の業務内容は大きく変化することになりました。本来の病院機能を果たすことができず、治療を必要とする患者様が治療を受けることが出来なかったり、基礎疾患のほか、感染症が加わることで命の危険にさらされる状況を目の当たりにしました。

感染症のクラスターを経験し、患者様の状態が悪化する状況もありました。感染症の予防、または拡大を防ぐためには正しい知識と技術が必要であると感じ、学びを深めたいという思いから認定看護師を志望しました。

認定看護師の活動風景



Q2：具体的な活動はなんですか？

感染管理認定看護師の役割は大きく3つに分かれます。

●1つ目は「実践」です。

病院や施設の感染症発生状況などを調べた上で感染症の予防または拡大を抑える取り組みを指します。また、耐性菌の発生状況や院内感染の原因などを明らかにし、対策を講じます。

●2つ目は「指導」です。

病院や施設のスタッフに対して感染対策の考え方や方法などの研修会を実施します。また、感染対策マニュアルを作成・改定し、ほかのスタッフに実際の対応方法などを指導します。

●3つ目は「相談」です。

病院内外の感染対策に関する疑問や不安を確認し、安全に感染対策を実践できるようサポートします。感染対策は、一人では決して行うことが出来ません。医師や看護師、薬剤師、検査技師など多職種で介入、意見交換、実践していく必要があります。

Q3：最後に一言お願いします。

病院だけでなく、地域施設や住民が安心した社会生活が送れるよう努めていきたいと思っています。
よろしくお願いします。

4月からの新入職医師・新診療科のご紹介

整形外科

高田 和孝

医師



放射線科

甲斐 亮三

医師



麻酔科

寺尾 和久

医師



循環器内科

裴 賢哲

医師



消化器内科

月井 伶音奈

医師



形成外科

伊藤 恵祐

医師



★新診療科★

脳神経外科(東京慈恵会医科大学附属病院所属)

【外来診療日】

- ・月曜 午前/午後
- ・火曜 午後
- ・水曜 午前/午後
- ・木曜 午後

ご予約不要で
診療致します。



アクセスマップ



◆電車

- ・ニューシャトル「鉄道博物館(旧大成)駅」
より徒歩約5分
- ・東武アーバンパークライン「北大宮駅」
より徒歩約7分

◆バス

- ・東武バス 大42 大51
赤柴・大宮中央総合病院入口 徒歩2分
- ・さいたま市コミュニティバス
大宮中央総合病院 徒歩0分

◆車

- ・駐車場 58台



〒331-0814 埼玉県さいたま市北区東大成町1-227
医療法人ヘブロン会 大宮中央総合病院 TEL:048-663-2501(代表)

病院ホームページは
こちらから→

